

コンクリート構造物を保護する透明型水性特殊塗装材料

ランデックスコートWS疎水剤

打放しコンクリートの
持続性カラー仕上げ
&補強材

都市空間が求めるイメージが、

色と形に託されている。

モダニズムは、

化学の色でやわらかくなった。

強さに目覚めた。



コンクリート打ち放し面の超疎水性化



優れた造膜浸透性と超疎水性能 抜群の持続性を誇る透明型カラー仕上げ材

近年、コンクリート構造物の老化現象の防止や、水を浸透しにくくして中性化を防止する方法がさまざまに検討され、いくつかの商品が生まれています。その中でもランデックスコートWS疎水剤は、持続性があることを第一の目標として開発した商品です。2回の塗装工程で80～100 μ mの膜厚が得られ、着色も可能です。

コンクリート及び、中空無機質板等に用いる場合コンクリート色の他にピンク、ブルー、ブラウン等の様々な着色が可能です。あくまでも、コンクリートの打放しの良さを生かしながら、超疎水性にすることで、コンクリートの風化を防止します。



上:茨城県庁舎/下:横浜人形の家

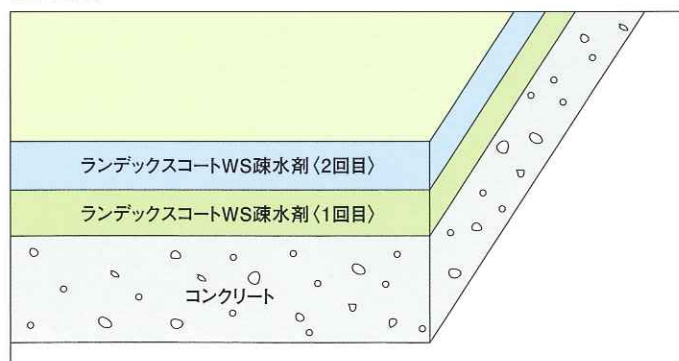


ランデックスコートWS疎水剤の化学的特性と超疎水性能

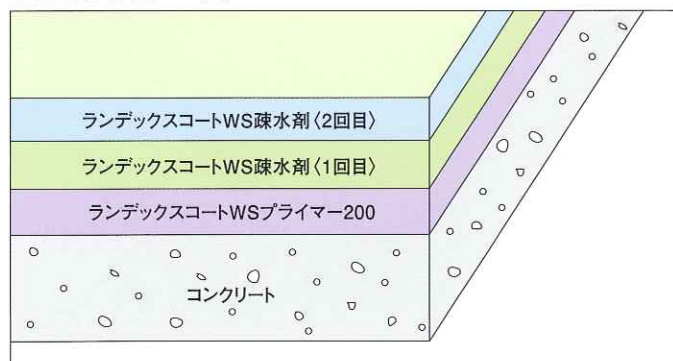
ランデックスコートWS疎水剤の主成分は、シロキサン結合を有する変性珪酸質系バインダーと特殊なシリコン基とを組合わせたハイブリット系疎水剤です。組成が均一で従来の単なるシリコン系や樹脂と撥水剤を混合したものに比べ、塗装後の塗膜もその成分が均一になるので、疎水性にムラが起りません。すなわち、通常の浸透型撥水剤の問題点である、造膜効果が少ないことに起因する効果持続

性の短さに対して、ランデックスコートWS疎水剤は造膜浸透性があり、その効果は長期間持続し、耐久力に優れています。さらに、水性のため作業性が良く無公害で、また、静電気を帯びにくく耐汚染性に優れています。このように、塗膜全体が完全な疎水性を持っており、樹脂に撥水剤を添加したものとは異なって、塗膜のある限り長期間持続する性能を有します。

●A工法



●B工法(外壁RC面)



塩害、凍害、アル骨反応、中性化を防ぎ、コンクリート構造物の持続的補強と美装に、ランデックスコートWS疎水剤

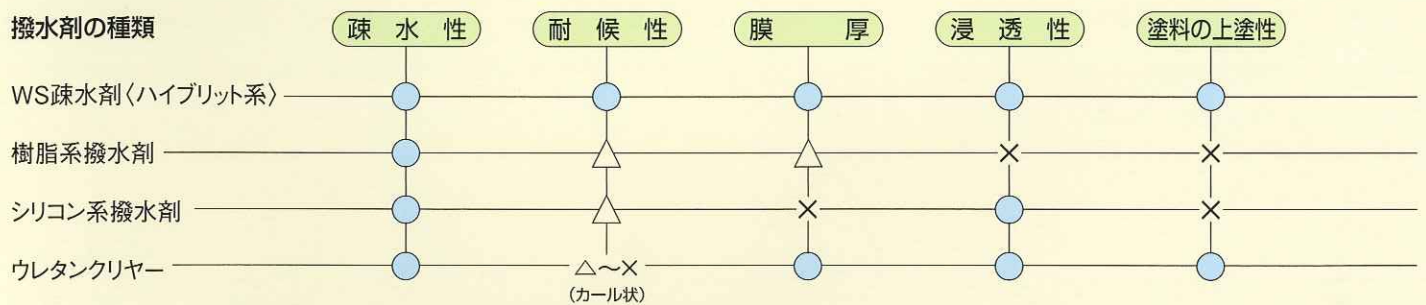
ランデックスコートWS疎水剤塗膜の一般的性質(標準モルタル板) ———— WSプライマー200 0.1ℓ/m²、
WS疎水剤 0.25kg/m²塗布

試験項目	試験方法	試験結果
■付着性	JIS A 6909(2003) 7.10 モルタル板	■25kgf/cm ² 以上(基材破壊)
■耐水性	JIS K 5600-6-2 水浸漬法	■合格 浸漬3ヶ月
■耐塩水性	JIS K 5600-6-1 5%塩化ナトリウム	■合格 浸漬1ヶ月
■耐アルカリ性	JIS K 5600-6-1 飽和消石灰水	■合格 浸漬1ヶ月
■耐酸性	JIS K 5600-6-1 5%塩酸スポットテスト	■合格 24時間
■温冷繰返し性	JIS K 5600-7-4 サイクル条件2	■合格 20サイクル
■促進耐候性	JIS A 6909(2003) 7.19 A法:サンシャインカーボンアーク灯式	■適合 2000時間
■透水性	JIS A 6909(2003) 7.13 透水試験B法	■0.1mℓ /24h
■透湿性	JIS Z 0208 水蒸気透過度	■100g/m ² /24h
■不燃性	ISO 5660 Part I 加熱時間 20分	■合格 不燃材料

※上記はB工法試験成績

A工法は別途試験成績表がありますので、お問い合わせ下さい。

他の種類の撥水剤との比較



製品規格値

品名	PH	粘度(cps)	固形分(%)	比重(g/ml)	MFT(°C)	荷姿
WS-A(ツヤ有)	9.0±0.5	3000±1000	35±3	1.04±0.1	5	15kg/缶
WS-B(ツヤ消)	9.0±0.5	3000±1000	49±3	1.18±0.1	5	15kg/缶
WSプライマー200	—	—	5±0.5	0.8±0.1	—	16ℓ/缶

備考: 粘度はB型粘度計ローターNo.3で回転数10rpm時の温度20°Cの数値です。

WS疎水剤標準施工仕様

<塗装工程>

WS疎水剤の塗装は、下地(基材)と色相との関係を良く確認しておいて下さい。標準施工方法は、以下の通りです。

工程

下塗

上塗

A 工法	WS疎水剤	2回塗り
B 工法(外部RC面)	WSプライマー200	1回塗り
	WS疎水剤	2回塗り
塗布量	0.1ℓ/m ²	2回塗りで0.2~0.25kg/m ²
塗布方法	エアレススプレー又はローラー刷毛	エアレススプレー又はローラー刷毛

<施工上の注意事項>

- 使用前によく攪拌し、均一にしてから使用して下さい。
- 塗装場所での気温が5℃以下、湿度が85%以上で結露のおそれがある場合、塗装は避けて下さい。
- コンクリート、モルタルの養生は十分に行って下さい。原則として、夏場で2週間、冬場で4週間以上が適当です。含水率目安7%以下で塗装して下さい。
- チョーキング面は、高圧水洗[15MPa(150kg/cm²)以上]で入念に水洗し、劣化塗膜や粉化物を除去して下さい。
- コンクリート下地の白華の除去やジャンカの直しは前もって行って下さい。
- WS疎水剤の半透明タイプの塗装は、下地の色がそのまま現れます。コンクリート打ち放し面の補修をモルタルで行う場合は、出来るだけ打ち放しの色に近いモルタルで補修して下さい。
- ジャンカ、ピンホール部分からの雨水の浸入による雨染みを防ぐため、雨が当たる場所への塗装(外装)はWSプライマー200を塗布するB工法で施工して下さい。
- 下地の吸込みが大きい場合は必ずプライマーを使用して下さい。(B工法)。
- 押出成形板、PC板に半透明カラータイプを施工される場合は、吹付けでの施工をお薦め致します。
- 改修工事の場合は旧塗膜や下地の状態により、プライマーの仕様が異なりますので、予めご相談下さい。
- 開缶した塗料を翌日使用する場合には、その保管に十分注意し、再び使用する場合は、よく攪拌してから使用して下さい。
- 使用材料は密栓し、かつ冷暗所に保管して下さい。水性塗料なので、凍らせないようにして下さい。
- 保存上、引火の心配はありませんが、極端な高温(50℃以上)や低温(-5℃以下)での保管は避けて下さい。
- 室内で塗装をする場合は、絶えず新鮮な空気が流れるように換気に注意して下さい。

ランデックスコート FCコート (打放し面の色ムラ調整材)

FCコートは、打放しコンクリートの半透明カラー塗装において、下地補修後の色ムラ調整材として用います。補修部分が目立つ箇所やムラの多い箇所などに、WS疎水剤のFC特殊工法として使用することで、より自然な打放しコンクリート面に仕上がります。

※カタログございます。

製造元



大日技研工業株式会社

<http://www.dainichi-g.co.jp>

本社 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-14-14 こうしんビル TEL.03(3639)5131(代)/FAX.03(3639)5129
工場 〒339-0047 埼玉県さいたま市岩槻区原町2-6 TEL.048(758)0568(代)/FAX.048(756)3151
大阪 〒530-0054 大阪市北区南森町2-2-9 南森町八千代ビル TEL.06(6316)8021(代)/FAX.06(6316)8022



芳香族炭化水素類 1g/リットル未満
揮発性有機化合物 1g/リットル未満
鉛フリー

エコマーク認定番号
第 07126027 号

大日技研工業の耐久性水性無機塗料 ランデックスコート

- 建築・土木用 耐久性疎水塗料
●P-5000、PB-5000
- 建築・土木用 低汚染型塗料
●P-5000NT、PB-5000NT
- 道路・スポーツ施設・屋根・屋上用
●R800シリーズ
- (環境・健康・安全)内部用脱臭塗料
●エコ・スーパーイオン
- 環境適応型遮熱塗料
●クール&エコシリーズ(R800、P-5000)
- 環境適応型遮熱・断熱・消熱塗料
●スーパーエコ・体感(R1000、P-8000)

<国土交通省大臣認定>

認定番号	MFN-0646
放散等級	F☆☆☆☆
区分表示	(建築基準法規制対象外)

代理店

※本カタログの内容については、将来予告なしに変更することがあります。